



ながよしだより

平成30年度学校便り5月号
日置市立永吉小学校
TEL 099-297-2110
FAX 099-297-2090

ことばの力

朝夕は少し肌寒いものの、日中は汗ばむほどの陽気となり、季節の移ろいを感じさせられる今日この頃です。毎朝、登校指導をしていると、子供たちの「おはようございます」、「ありがとうございます」のことばに心が癒やされます。通学路を吹き抜けるさわやかな風も子どもたちを応援しているようです。

さて、永吉小では、いじめのない学校づくりのために、「いじめ撲滅宣言」を行いました。「無視」「からかい」「陰口」「暴言」などのいじめは、人間関係の中で生まれるもので、ことばが深く関わっています。

そこで、詩「ひとつのことば」（※作者未詳、北原白秋が有力）から、ことばの力について考えてみたいと思います。ことばは、人を幸せにしたり、不幸にしたりします。人は褒められると嬉しい気持ちになり、悪口を言われると悲しい気持ちになります。積極的で前向きなことばを遣うと、自ずと元気が出てくるものです。これらはことばの力によるもので、一つ一つのことばが持つ心が、人の心を動かしていると言っても過言ではありません。

人は、人間関係を維持しながら生きていく社会的動物であると言われます。この関係づくりの潤滑油の役目を果たしているのがことばです。永吉小では、一人一人が安心して過ごせるいじめのない学校を目指しています。子供たちがことばの持つ心を大切にしながら、自ら高めるための努力を惜しまず、互いに認め合うことで大きく成長してくれることを願っています。5月のさわやかな風の中，“自ら学び、鍛え、高める”永吉の子供たちのことばに込められた優しい心、美しい心にエールを送ります。

学校長 藤崎 隆博

ひとつのことば

ひとつのことばでけんかして
ひとつのことばでなかなおり
ひとつのことばで頭が下がり
ひとつのことばで心が痛む
ひとつのことばで楽しく笑い
ひとつのことばで泣かされる
ひとつのことばはそれぞれに
ひとつの心を持っている
きれいなことばはきれいな心
やさしいことばはやさしい心
ひとつのことばを大切に
ひとつのことばを美しく

地震・津波想定「避難訓練」

5月1日(火)、地震発生後に津波が発生したという想定で避難訓練を行いました。

まず、地震発生を受けて、第一避難場所の校庭中央に避難しました。全員、「おはしも」の約束を守ってすばやく避難することができました。その後、津波発生の知らせを受け、第二避難場所の南郷城跡に向かって、必死に稻荷山を駆け上りました。

ご家庭でも、地震が発生した場合の避難の仕方や避難場所等について、話し合ってください。



南郷城跡広場に避難

1・2年学級活動「楽しい給食」

5月10日(木)、日置南学校給食センターの中村さおり栄養教諭を講師にお迎えして、給食の意義や好き嫌いなく食べることの大切さなどを教えていただきました。中村先生、ありがとうございました。



★★★ 平成30年度PTA役員 ★★★

よろしくお願いします。(敬称略)

会長 大寺聰
副会長 徳満 真樹、赤井田 陽子、沖園 さやか
監査委員 橋口 真奈美、長野 洋子
書記(教頭) 会計(事務主査) 顧問(校長)

JRC(青少年赤十字)登録式・いじめ撲滅宣言

5月15日(火)、JRC登録式を行いました。その中で、各学級で考えた「いじめ撲滅宣言」を力強く発表しました。



1年生へJRCのバッジ贈呈

<各学級のいじめ撲滅宣言>

- 1年 こころのやさしい1ねんせいになります。
- 2年 人にいやな思いをさせない。
- 3・4年 無視しないで、言葉や力できづつけないで、相手の気持ちになって仲よくしよう。
- 5・6年 相手の心に針をさしません。
いやなことがあつたら、必ず相談します。
いじめを見て見ぬふりは絶対にしません。

6月行事予定

- ◎ 毎月1日:「あいさつの日」
- ◎ 歯と口の健康週間(6/4~10)
- ◎ 我が家の家訓・ノーメディア強調週間(6/18~27)
- ◎ 生活リズムチェック期間(6/22~24)

- 1日(金) 春の一日遠足(1~4年) *5・6年休養措置日
- 4日(月) スケッチ大会(～27日)
- 5日(火) いも植え 6日(水) プール開き
- 8日(金) 祖父母学級 9日(土) 土曜授業
- 14日(木) 眼科検診 14日・15日 こども貯金
- 21日(木) ヤマンカンの田植え
- 28日(木) 国際交流員との交流

